

横浜市はどんな取組をしているのかな？

地球温暖化対策につながる エネルギーの取組をすすめています

燃料電池自動車を広めたり、風の方で電気をつくったりしているよ。



水素で走る 排気ガスを出さない車です

みなとみらいから みるのが できるよ!

横浜市風力発電所 [ハマウィング]

緑を守り、育てています

まちの緑は、たくさんの役割をもっているよ!



大切な緑を守るために「横浜みどりアップ計画」で森や農地を守ったり、まちの緑をつくったりしているよ。



公園 屋上緑化 田んぼ

まちの緑は こんぽにあるよ! さがしてみてね!



樹林地 街路樹 校庭

「食品ロス」をへらす 取組をすすめています

「食品ロス」というのは 本当は食べられるのに、すてられている食べ物のことだよ。

「食品ロス」をへらすため、「食べ物をのこさないようにしよう」、「買い物に行く前におうちの人と冷蔵庫の中を確認しよう」などとよびかけているよ。



「ヨコハマ3R」 マスコット イーオ

生物多様性を守る 取組をすすめています

図書館や動物園でイベントを開いたり、自然のことを教えてくれる先生を紹介したりしているよ。



図書館

動物園

イベント情報は ツイッターをチェック! @yokohama_kankyo

横浜生まれの農畜産物を広めています

横浜は、実は農業がさかんなまちなんだ。農家が開いている直売所などで買い物しよう! 「横浜農場」育ちの野菜や果物を食べるといいことがいっぱいだよ!

- やさしい** 近くの田んぼや畑から運ぶので、燃料をあまり使わず環境にやさしいよ。
- おいしい** 農家の人からおいしい食べ方を教えてもらえるよ。なかよくなって、いろいろ教えてもらおう。
- あんしん** 作っている農家の人があり、安心。どのように育てているか聞いてみよう。



よこはまブランド はま菜ちゃん

「はま菜ちゃん」が目じるしです 横浜でつくられた野菜や果物には、「はま菜ちゃん」マークがついています。

24時間365日 空や川・海の状況を調べています

PM2.5などの空気がよごれる原因の物質や、川や海の水質を検査しています。検査した結果は、携帯電話やパソコンで見ることができるよ。

夏に光化学スモッグ注意報が出た時には、横浜市から携帯電話にメールでお知らせを送っているから、登録して使ってみてね。

登録はこちらから

entry-yokohama@bousai-mail.jp

空メールを送り、横浜市防災情報Eメールに登録することでメールを受け取ることができます。

横浜の環境 ことども版



横浜市環境行動 キャラクター エコぼん

このリーフレットは、みんなに知ってもらいたい環境のことを わかりやすくまとめたものだよ。 いっしょに横浜の環境について考えてみよう!



- 環境問題って なんだろう?
- 昔と今で かわったのかな?
- 横浜市は どんな取組を しているのかな?

このリーフレットは環境保全基金にいただいた寄附を活用して作成しています。環境保全基金は、横浜市への「ふるさと納税」のひとつです。環境を守る活動や子どもたちの環境学習の取組と一緒に応援しませんか?



環境を守る! ことどもたちの取組 1 ことども「エコ活。」大作戦!

夏休みに市立小学校のみんなが、省エネ、3R、生物多様性をテーマにした「エコライフチェックシート」を使って環境行動に取り組んでいるよ。この取組を市内のたくさんの会社が応援し、寄附をしてくれているんだ。あつまった寄附金は日本や海外の環境を守る活動に役立てているよ。

2016年の取組結果	取り組んだ小学生 ▶ 38,383人	取り組んだ小学校 ▶ 226校	フィリピン ミンダナオ島の環境保全活動と宮城県 の海岸林再生プロジェクト に使われています。
	取り組んだ会社 ▶ 62社・団体	あつまった寄附金 ▶ 126万円	©WFP/Mei Nebreja Santos フィリピン ミンダナオ島の植樹の様子

一人ひとりの取組は小さくても、みんなで取組めば地球の環境を守ることができます。これからもみんな「エコ活。」に取り組もう!

ことども「エコ活。」大作戦! 検索

環境問題ってなんだろう？

いま、地球上ではさまざまな環境問題がおこっているんだ。どんな環境問題があるのかな？

地球温暖化

石油や石炭を燃やして電気をつくったり、ガソリンなどの燃料を使って車や飛行機を動かしたりすることで、二酸化炭素などの“温室効果ガス”がふえて、地球全体の平均気温が上がっていくことだよ。

生物多様性の危機

食べ物や服、水や空気など、わたしたちの生活は“生物多様性”のめぐみにささえられているんだよ。

でも、人間が道路や家を作るために生き物のすみかをこわしたり、外来種や毒性をもつ化学物質を持ちこんだりしたことによって、生物多様性が失われつつあるんだ。

ごみ問題

紙やプラスチック製品など、わたしたちの身のまわりにあるものは、自然からの資源で作られているんだよ。資源には限りがあるから大切に使うべきやいけね。

わたしたちにできることは、ものを長く大切に使うことや、今までごみとして捨ててしまっていたものをリサイクルすることだよ。

大気汚染

工場や車からのけむりにふくまれる“汚染物質”で空気がよごれてしまうことだよ。昔にくらべて空はきれいになったけど、これからも対策が必要だよ。

生物多様性って？

たくさんの生き物すべてがつながりあい、ささえあってくらしていること

こうしてみると、環境問題はわたしたち人間のくらしとつながっていることがわかるね

2 環境を守る！こどもたちの取組

どんなことができるか考えてみよう！

二酸化炭素をださないように、電気のムダづかいに気をつけよう！

- 部屋やろうかの電気はこまめに消す
- テレビは見るときだけつける
- 暑さや寒さはエアコンにたよらず、服などで調節する
- 冷蔵庫にもものをつめこまず、あけっぱなしにしない
- 使っていない家電製品は、コンセントをぬいたり、電源を切る

自然や生き物とふれあおう！

- 公園や森など自然の中で遊んで生き物を見つける
- 動物園に行って生き物を観察する

飼っているカメや昆虫などは、にがさないで、さいごまで面倒みよう！

「3R」でなるべくごみをださないようにしよう！

- ごみと資源物を分別する
- カンやペットボトル飲料を買わずにマイボトルを持ち歩く
- 遊ばないおもちゃやゲームソフトは、ほしい人にゆずる
- マイバッグを使い、お店で箱・ふくろなどをもらわない

3Rって？ 「3R」とは、ごみ減量のキーワードである3つのRを指す言葉だよ。「もったいない」という気持ちを大切に、できることからやっつけよう！！

- Rその① リデュース (Reduce)**
ごみそのものをへらす
- Rその② リユース (Reuse)**
何回もくり返し使う
- Rその③ リサイクル (Recycle)**
資源物を新製品に作りかえる

昔と今でかわったのかな？

1950年代の横浜は、人口が急激にふえました。人々が生活をするために、田畑や山林は切りくずされ、家やビルがたちならびました。海もうめたてられ、海ぞいに工場がたてられました。

昔 1950~60年代の横浜

京浜工業地帯 (神奈川県環境科学センターウェブサイトより)

空も川もよごれてる...

大岡川下流

横浜が発展するにつれて、家や工場に使われた水がたくさん川や海に流れこみました。川や海はだんだんとよごれ、魚つりや水遊びができなくなりました。また、工場からのけむりにふくまれる“汚染物質”で空気がよごれ、人の健康や生活環境に関係する被害がおこりました。これが「公害」です。

今 2000年代の横浜

みなとみらい21地区

平戸永谷川

公害を乗り越えるために、横浜市では、市民、工場、市役所が力をあわせて対策をおこない、何年もかけてきれいな空や川、海を取りもどしてきました。これから先も、いまの環境を守り、もっとよくするためには、一人ひとりができるところに取り組むことがとても大切です。

まめ知識

よごれた川や海がきれいになってきたのは“下水道”が広まったおかげだよ。

昔はトイレの水やよごれた水をそのまま川や海に流していたけど、今は下水管で水再生センターに集めて、きれいにしてから川や海に流しているんだ。

水環境事業キャラクター かばのだいちゃん

3 環境を守る！こどもたちの取組

こども「いきいき」生き物調査

こども「いきいき」生き物調査は、市内の小学生が参加する生き物の調査だよ。夏休みに、家や学校の近くで見つけた生き物を小学生のみんなが教えてくれているんだ。みんなのすんでいるところではどんな生き物が見られるかな？

2015年の調査結果

教えて！

乾いたところにも見られるヒキガエルは、市内のいろいろなところで見つかったよ。でもこども(おたまじゃくし)のときは水の中にいるので、学校や公園、お庭の池などがないと生きられないね。

169校、12,257人の小学生のみんながおしえてくれたよ

